

本日の説明内容について

1. これまでの経歴／志望動機
2. 電気職の仕事内容
3. 電気職としてのこれまでの体験談
4. ワーク・ライフ・バランス（休暇等）について
5. 本日参加してくれた皆様へ
6. 質疑応答（約15分）

1. これまでの経歴／志望動機

経歴 ■2016年3月 某大学工学部 卒業
■2016年度入庁（入庁10年目）

入庁後の勤務課所・担当業務（現在:5か所目）

- 土木部営繕課 電気設備G（2016～17年度）
 - ・県有施設の電気設備工事に係る設計・施工監督
- 病院局 県立中央病院 施設課（2018～19年度）
 - ・病院施設の維持管理
 - ・工事の設計／施工監督
- 総務部管財課 設備管理G（2020～21年度）
 - ・県庁舎（設備関係）の維持管理
 - ・県庁舎の設備工事の設計・施工監督
- 産業戦略部 技術振興局
技術革新課 イノベーション創出G（2022～24年度）
 - ・ベンチャー企業の創出／育成／拠点づくり
(＝技術支援)

- 土木部営繕課 電気設備G（2025～）現在：2回目！
 - ・県有施設の電気設備工事に係る設計・施工監督

茨城県を志望した理由

- ・生まれ育った地で働きたい！
- ・身近な地域の人の役に立ちたい
- ・全国転勤がない

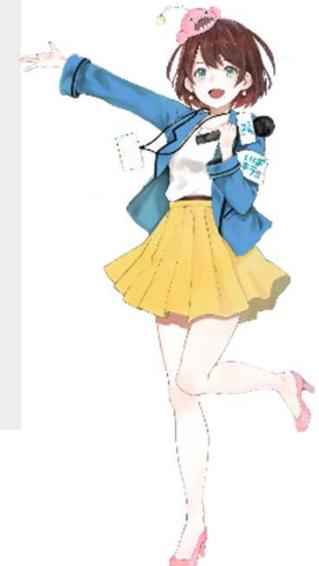
【電気職を志望した理由】

- ・自分が学んだ専門知識を生かせる！
- ・県民の生活インフラを支えており、
何かカッコいい（笑）



2. 電気職の仕事内容（主なもの）

- 施設や設備の維持管理・修繕業務
- 県有施設における電気設備の保守点検
- 電気設備工事の設計・施工監督
- 産業振興（中小企業の技術指導）など



●本庁（県庁内）

- ・土木部（營繕課、住宅課、下水道課）・企業局（施設課）
- ・総務部（管財課）・産業戦略部（技術革新課、科学技術振興課）など



●出先機関

- ・下水道事務所・水道事務所・ダム管理事務所・県立病院（施設課）
- ・産業技術イノベーションセンター（研究職）など

3. 電気職としてのこれまでの体験談①

**土木部営繕課 (新採2年間+現在)
※工事部門**

営繕課ってどんなところ？

**→庁舎,学校,病院等の県有建築物
を整備する部門**



- ・先輩技術系職員（電気・機械・建築）が多くわきあいあいと、仕事を進めています！
- ・公共工事の基本の「キ」の字から学べます！
- ・技術的な会話が多く、大変勉強になります。
- ・新築や改修工事の完成後は、とても達成感があります!!

<担当業務>

□電気設備工事に係る設計・施工監督

- ◆県有施設の建築電気設備の改築・改修（県立病院や高校、鹿島サッカースタジアム笠松運動公園 など）
- ◆建築電気設備としては、受変電設備、照明非常用発電機、コンセント、自動火災報知設備などがあります。



3. 電気職としてのこれまでの体験談②

病院局県立中央病院（施設課）（2年間）※維持管理部門

県立中央病院ってどんなところ？

→ 病院運営に関する企画調整／診療体制整備、予算調整業務 など

＜担当業務＞ □病院施設の維持管理

- ◆ 病院の維持管理業務の発注・監督、法令に基づく定期報告等
(設備の運用管理、受変電設備、防火設備の点検、清掃、植栽管理 など)
- ◆ 病院の建築設備の改修、修繕工事
(病院施設本館の空調設備改修、照明設備、自火報設備 更新 など)



- 空調や照明、換気設備など、高度に要求される病院施設整備の要の部署です！
- 施設利用者に不都合なく、ご利用いただけるよう細心の配慮を行う作業も…
- 医師や看護師など医療従事者との調整も多く大変ですが、完了後の感謝のお言葉や、地域住民のご利用の様子がうかがえると、縁の下の力持ちといった実感がわきます（笑）

3. 電気職としてのこれまでの体験談③

総務部管財課（設備管理G）（2年間）※維持管理部門

管財課ってどんなところ？

→ 県庁舎の維持管理、公有財産の管理、自家用電氣工作物の保全、県庁舎等の長寿命化計画を立案する部門

＜担当業務＞

□県庁舎(設備) の維持管理

- ◆県庁舎設備の維持管理業務の発注・監督／改修・修繕工事
(電話設備、自火報設備、照明設備、空調設備、EV設備、鍵管理設備 など)

- ・職員や来庁舎が不都合なく庁舎を利用できるよう維持管理や整備を行います！
- ・設備の維持管理を行う上で、地下～屋上まで県庁舎の端から端まで知り尽くせます！！
- ・建築後30年を間もなく迎える県庁舎や、老朽化した設備の更新やシステム提案など自分の意見を反映でき、やりがいを感じます！



電気職の仕事風景 工場における製品検査



電気職の仕事風景 工事監督（流量計交換工事 in ポンプ場）



3. 電気職としてのこれまでの体験談④

産業戦略部 技術革新課（イノベーション創出G）（3年間）※産業振興部門

技術革新課ってどんなところ？

→ 中小企業の技術振興、新製品・新技術開発の支援、产学官連携、
県産業技術イノベーションセンター（研究部署）に関する部門

<担当業務>

- ベンチャー企業や中小企業、研究機関に関する支援や連携
 - ◆つくばや東海地区の最先端研究や集積する中小企業の技術マッチング、技術支援
 - ◆ベンチャー企業の創出・育成・拠点づくり支援（イベントの開催や優れた技術の表彰、専門家を通じたアクセラレーション支援）



地域課題を解決する
起業・新事業を応援します。

- ・ 現在研究が進められている最先端技術や県内の中小企業の精巧な技術力を身近に感じられる仕事です！
- ・ 世の中に広まっていない新しい発想や技術がすぐ近くに転がっていることを実感でき、新鮮で面白い業務です！
- ・ 公務員でも前例にとらわれず、新しいことに常にチャレンジできる！！

4. ライフ・ワーク・バランス（休暇等）

● 休暇（令和6年度 実績）

- ・ 年次休暇：年間20日付与（約15日取得）
- ・ 特別休暇：夏休5日付与 + その他忌引や育休、療休など必要に応じて（約10日取得：夏季、結婚休暇、スポーツ大会参加休暇）

● テレワーク（遠隔での操作等）

● 時差出勤（1日単位での取得）

★ その他、県庁内サークルやリフレッシュ休暇、
レジャー施設利用や資格試験の補助など、
福利厚生が充実！！（※一部、関連団体の事業有り）

5. 本日参加された皆様へ

■電気職：縁の下の力持ち

- ・電気職の主な業務としては、生活インフラや庁舎設備などを整備し、生活基盤を電気の分野で支えるものです。
- ・県内産業を支える技術や開発に携わることもできます！！

→ 地元で、技術に携わる仕事がしたい！
地域に恩返しがしたい！！ という方に特におすすめです。

県職員は部署異動も頻繁に行われ、業務分野も多岐にわたります。。。大変な時もありますが、県民の皆様が安心して生活できる社会を支え、また、新しい技術で茨城県を変えていく仲間として、一緒に働く日を楽しみにしています

以上です、ご清聴ありがとうございました

6. 質疑應答
